

会社説明会

イオンクレジットサービスのご紹介

2010年8月7日
イオンクレジットサービス株式会社

目次

イオンクレジットサービス株式会社

1. 「イオンクレジットサービス」について
2. 決済事業の取り組み
3. ネット事業の取り組み
4. 銀行代理業の取り組み
5. 海外事業の取り組み
6. 当期業績予想・利益還元について
7. 事業等のリスク

2

「イオンクレジットサービス」について

イオンクレジットサービス株式会社

会社概要

イオンクレジットサービス株式会社

商号	イオンクレジットサービス株式会社
上場市場	東京証券取引所市場第一部（8570）
決算期	毎年2月20日
資本金	154億6,650万円（イオングループ持株比率 50.3%）
代表者	代表取締役社長 神谷 和秀
沿革	1981年 日本クレジットサービス株式会社として会社設立 1994年 イオンクレジットサービスに社名変更、株式店頭公開 1995年 香港現地法人が香港証券取引所へ株式上場 1996年 東京証券取引所市場第二部へ上場 1998年 東京証券取引所市場第一部へ上場 2001年 タイ現地法人がタイ証券取引所へ株式上場 2007年 マレーシア現地法人がマレーシア証券取引所へ株式上場

4

イオングループの構成

■ 当社は、イオン㈱を中心とする国内最大の流通グループの中で、総合金融事業の中核企業。



事業内容

■ クレジットカード・電子マネーの発行を中心とした決済事業をはじめ、ネット事業、銀行代理業等、様々な事業を展開。

事業内容			
	<決済事業> ・クレジットカード、電子マネーの発行 ・カード利用場所開拓		<保険代理店事業> ・生命保険・損害保険等の代理販売
	<ネット事業> ・ネット上でのカード利用場所開拓 ・会員サービス強化		<信用保証事業> ・教育、リフォームローン等の審査代行
	<銀行代理業> ・口座開設 ・定期預金受付 ・住宅ローンの取次ぎ		<サービサー事業> ・集金代行 ・債権管理回収の代行

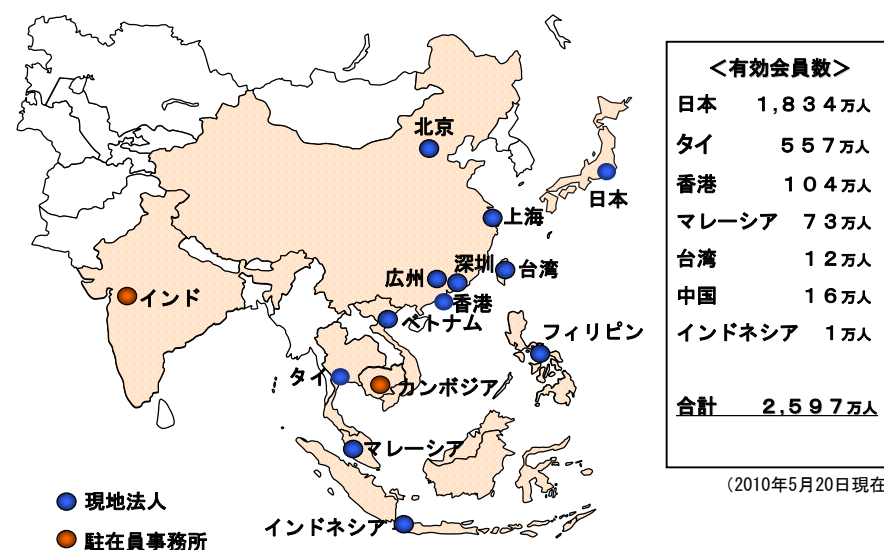
営業フィールド

■ イオングループの各企業に加え、様々な企業と提携し事業を展開。

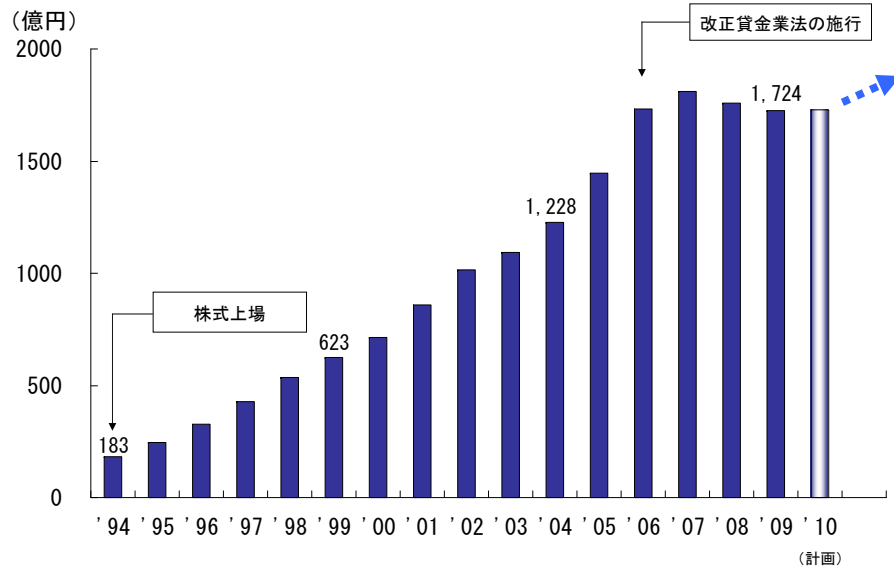
イオングループ		外部企業	

展開地域

■ 海外では9カ国・地域で事業を展開。

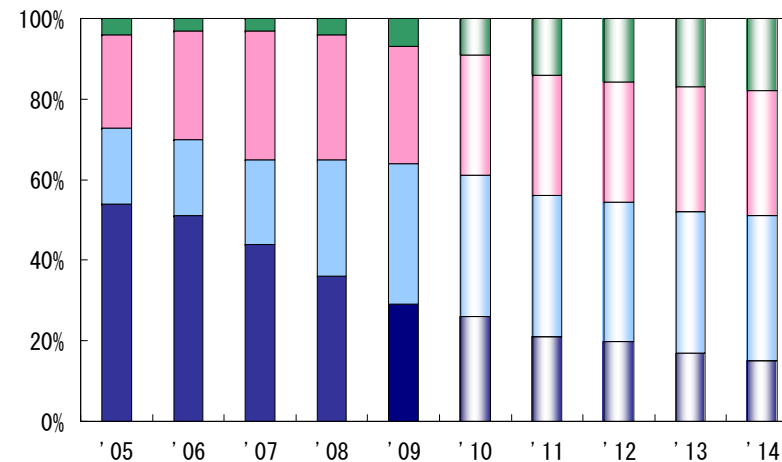


連結営業収益の推移



収益構成比の推移

- フィービジネス (ネット事業、銀行代理業、保険代理店事業等)
- 海外事業
- 決済事業 (クレジット・電子マネーショッピング等)
- 融資事業



決済事業の取り組み ①

(クレジットカード事業について)

当社発行のカード



当社イメージキャラクター
蒼井 優さん



電子マネーWAON



クレジットカード

イオン銀行
キャッシュカード



提携カードの発行



提携先：コスモ石油㈱

特徴：ガソリン・灯油が会員価格に

給油50Lまで1Lにつき10円を

ご請求時にキャッシュバック

<コスモ・ザ・カード・オーパス>



提携先：東日本旅客鉄道㈱

特徴：電子マネーSuica機能付帯

Suica機能により電車やバスに

カード1枚でスムーズに乗車できる

<イオンSuicaカード>



提携先：㈱日本航空

特徴：JALマイレージ機能付帯

カードのご利用でJALマイルが直接たまる

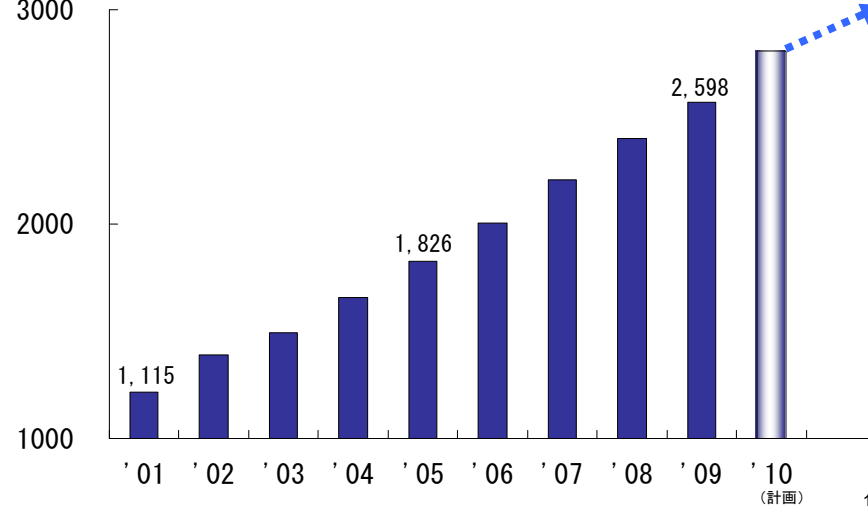
<イオンJMBカード>

13

有効会員数の推移

■2009年度 アジアにおける有効会員数は中国工商銀行、中国招商銀行、クレディセゾンに次いで4位。

(万人)

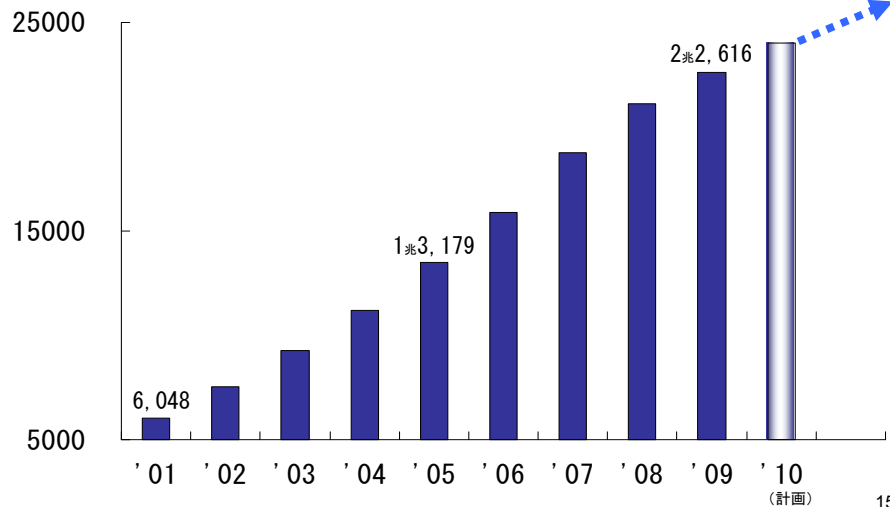


14

カードショッピング利用額の推移

■会員数の拡大、イオンカード等の特典強化より、利用額も順調に拡大。

(億円)



15

決済事業の取り組み ②
(電子マネー事業について)

電子マネーWAON①



<WAON>

- 年会費無料
- イオンが発行するプリペイド型（事前入金）電子マネー

特典1 200円ご利用ごとに1WAONポイントがたまる
(1WAONポイント=1円相当)

特典2 毎月20・30日はイオングループでお買い物物が5%OFF

特典3 毎月5・15・25日のわくわくデーはポイントが2倍

電子マネーWAON②

■チャージ（入金）はクレジットカードや銀行口座からも可能。



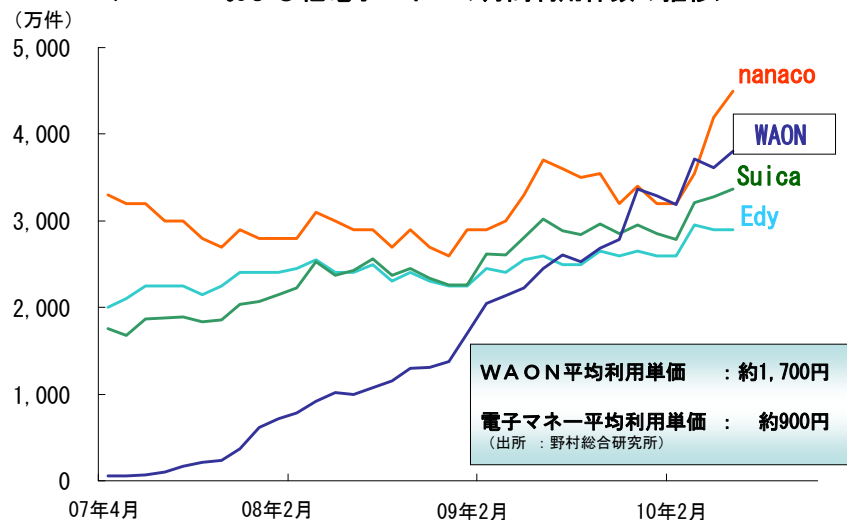
WAONの利用場所

■イオングループ店舗をはじめ、大手企業、並びに各地の観光施設等で利用可能（利用可能箇所：93,000カ所）

	<グループ> ・ジャスコ ・サティ ・ミニストップ ...等		<ファストフード> ・マクドナルド ・吉野家
	<コンビニエンスストア> ・ファミリーマート		<宅配> ・ヤマト運輸
	<自販機> ・コココーラ (2010年末予定)		<地域マネー> ・岐阜県 (白川郷) ・島根県 (石見銀山)

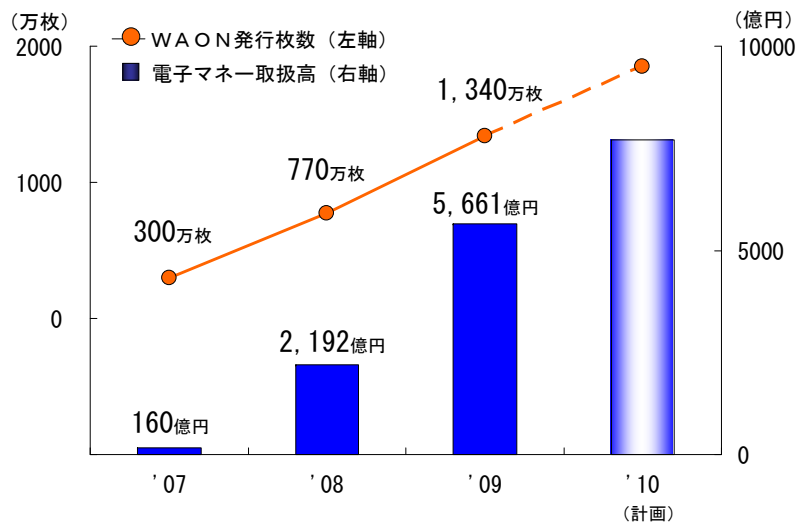
電子マネー利用件数比較

<WAONおよび他電子マネーの月間利用件数の推移>

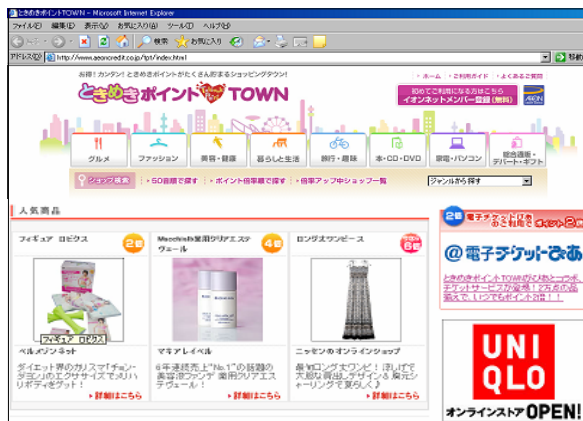


発行枚数と利用額

■発行枚数・利用額ともに順調に拡大。

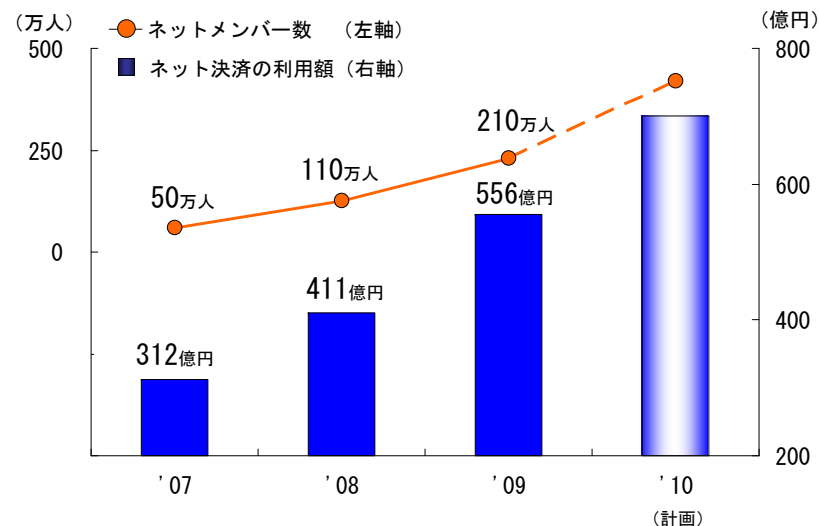


ネット事業の強化



〈とときめきポイントタウン〉
ポイントが通常の2～19倍貯まる会員専用ショッピングサイト

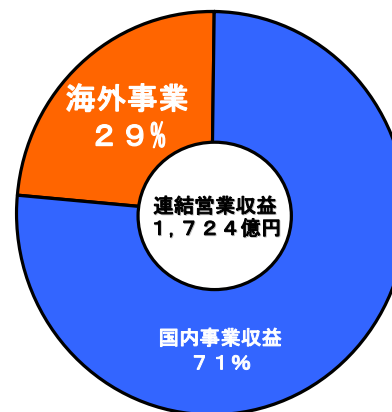
ネットメンバーと利用額の推移



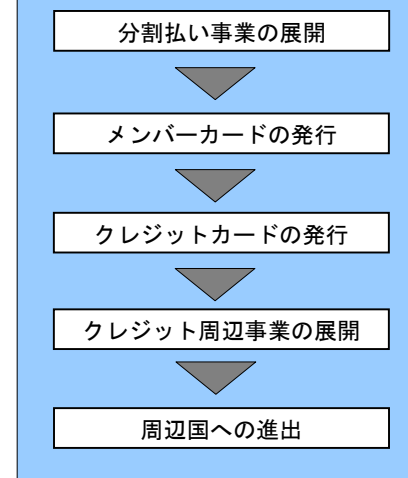
海外事業の取り組み

海外事業の展開

<2009年度 国内外別収益構成比>



<海外事業の成功モデル展開>



中国・香港での取り組み

タイでの取り組み



<広州駅構内 看板>



<カード受付カウンター>

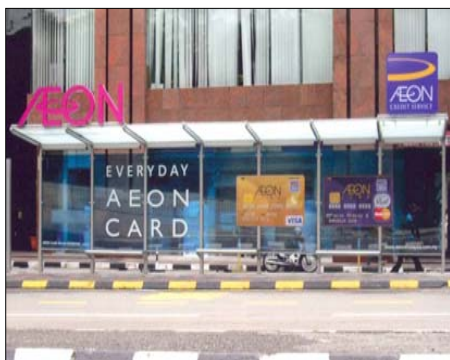


<屋外 看板>



<事務センター>

マレーシアでの取り組み



<屋外 看板>



<カード受付カウンター>

台湾での取り組み



<現地企業と提携カードを発行>

新たな地域での展開



<インドネシア>



<ベトナム>



<フィリピン>

当期の業績予想・利益還元

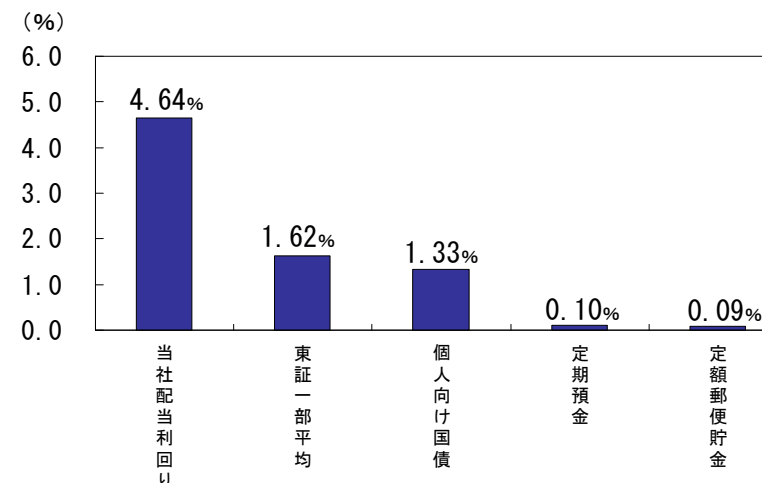
当期の業績予想

	連結		単独	
	予想	前期比	予想	前期比
取扱高	3兆1,000億円	104%	2兆8,000億円	104%
営業収益	1,730億円	100%	1,178億円	100%
営業利益	230億円	112%	115億円	126%
経常利益	225億円	110%	135億円	124%
当期純利益	95億円	—%	75億円	—%

	中間	期末	年間
2010年度配当金 (予想)	15円	25円	40円

37

配当利回りの状況



当社配当利回り : 2010年8月2日終値で算出
 東証一部平均 : 2010年8月3日付け日本経済新聞掲載数値より抜粋
 個人向け国債 : 個人向け国債 変動10年 (第30回) 「初回利子適用率」
 定期預金 : 預け入れ期間5年間の平均年利率 (2010年7月28日 日銀発表資料)
 定額郵便貯金 : 3年以上預け入れ期間適用利率 (2010年8月ゆうちょ銀行HPより抜粋)

38

配当利回りランキング

(単位: %)

	会社名	配当利回り
①	エーザイ株式会社	5.1
②	小野薬品工業株式会社	5.0
③	東燃ゼネラル石油株式会社	4.8
④	イオンクレジットサービス株式会社	4.6
⑤	武田薬品工業株式会社	4.5
⑥	株式会社みずほフィナンシャルグループ	4.2
⑦	株式会社ローソン	4.2
⑧	大東建託株式会社	4.2
⑨	アステラス製薬株式会社	4.2
⑩	イー・アクセス株式会社	4.1

※対象は時価総額が1,000億円以上の上場企業

<8月3日 日経新聞より>

39

事業等のリスク

事業等のリスク

以下に記載する事項は、当社グループの事業に関して、リスク要因となり、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性があると考えられる事項であります。なお、以下に記載する事項は、将来に関するものが含まれておりますが、現時点において判断したものであり、当社グループの事業に関するすべてのリスクを網羅的に記述するものではありません。

事業等のリスク	想定される影響等
① 経済環境に関する影響について	貸倒損失の発生、為替変動の影響等
② 競争環境に関する影響について	事業、財務状況への影響等
③ 法的規制等に関する影響について	財政状況への影響、利息返還損失金の発生等
④ 内部統制に関する法令遵守について	人的要因、事業環境の変化による影響
⑤ 個人情報漏洩等に関する影響について	個人情報保護法による罰則処分等
⑥ 調達金利の変動等の影響について	借入条件の悪化等
⑦ システム運用等に関する影響について	事務処理への支障等
⑧ 海外事業等に関する影響について	展開地域の業績悪化等
⑨ 主要な提携先等における会員募集に関する影響について	新規会員獲得や取扱高への影響等

ご清聴ありがとうございました

～今後もより良いサービスのご提供に努めてまいります～